

第12回高倉ふるさとまつり

10月18日(日) 10時~14時 小雨決行

高倉の秋のイベント。皆さん、ご参加、ご協力ください!

昨年までは11月に開催していた、高倉ふるさとまつりの日程が決まりました。このまつりは、農村景観の残る高倉の魅力や、農と食の大切さを知っていただくことを目的に、会が開催するイベントです。一緒にまつりを盛り上げてください!ステージ、模擬店などの詳細については、現在調整中です。

※当日は市内一斉清掃日となっていますが、ご協力をお願いします。

【前日の準備】

10月17日(土) 午後1時30分集合
農業交流センター

【当日の運営】

10月18日(日) 午前8時集合
農業交流センター(一斉清掃参加者は終了後)

◆飯盛川の草刈り作業◆

日 時: 10月11日(日) 午前9時~
集合場所: 農業交流センター
活動内容: 草刈り作業等

大学生に続き、今度は親子ボランティアを受け入れます!景観形成共同活動への参加は、子どもたちにとって大きな経験となります。積極的なご参加をお待ちしています。

活動報告① 景観形成共同活動にボランティアを受け入れました!

6月20日(土)の午前中に、市外のボランティア団体を受け入れ、飯盛川周辺の景観形成共同活動(草刈り、ごみ拾い等)を実施しました。今回は、千葉大学学生20名、日本国際ワークキャンプセンター18名、レンジャーズプロジェクト10名の48名、高倉ふるさとづくりの会会員の14名で、アヤマ畑の除草作業、飯盛川のガマの撤去作業を行いました。作業後は学生たちと昼食を一緒にとり、交流を深めました。

活動報告② 川の生き物調査を行いました!

8月8日(土)、「飯盛川生き物探し隊」を開催、市内外の親子14組42名が参加しました。子どもたちは魚網を持って川の中で大はしゃぎ。時間ギリギリまで、大人も子どもも夢中になって生き物を探していました。その結果、モクズガニ、めだか、ヨシノボリ、モツゴ、カラドジョウ、アメリカザリガニ、カワリヌマエビ、カワムツ等々、多くの生き物が確認されました。

終了後は、農業交流センター広場にて、流しそうめん、かき氷、地元産のスイカをみんなで食べました。参加者からは、「夏休みの良い思い出になった」、「また飯盛川に遊びに来たい」、「来年も参加したい」と声をいただき、好評のうちに終了することができました。

先進地視察報告

廃校を利用した宿泊型体験学習施設 「星ふる学校くまの木」

高倉ふるさとづくりの会では、ふるさとづくりの活動に活かすことを目的として、毎年参考となる先進地を視察しています。

7月12日（日）、栃木県塩谷町の「星ふる学校くまの木」を視察しました。参加者は38名（高倉ふるさとづくりの会32名、JA・市関係者6名）でした。



【講 義】

施設を運営する「NPO 法人くまの木里の暮らし」の加納麻紀子事務局長より、施設の概要や運営状況について詳しく説明をいただきました。「ロコミで広がり利用者も徐々に増加している」、「体験プログラムの講師を務めていただいている地域住民の高齢化にどう対応するかが今後の課題」など、都市住民を農村へ呼び込む事業について学びました。

【施設見学】

「星ふる学校くまの木」内の各部屋、各施設を加納事務局長に案内していただきました。展示室には、麦わらを編んで作ったホタルかごが展示されており、参加者からは、「昔作ったことがある」「懐かしい」といった声も聞かれました。

ホタルかごづくり以外にも、そば打ち、炭酸まんじゅうづくり、味噌作り、鮎のつかみ取り、箸づくり教室、革細工教室、天体教室、自然観察会等々、多くの体験プログラムが用意されていました。



ほたるかご